



Joy of Music について

平成31年度から使用されるJoy of Musicでは、全ての内容を徹底的に見直しています。新たに取上げたピアノ調律師の仕事を紹介する口絵ではメッセージ性の強い紙面づくりを心がけ、何をどのようにしたいという意思のもとに行われる作業なのか、誰に喜んでもらうための仕事であるかといったことにも踏み込みました。それは、「音楽Ⅲ」を履修する生徒たちが、各々の進路に向き合う大切な時期にあるという実情を考慮してのことでもあります。卒業後も多様化する社会の中で音楽の授業によって培われた豊かな自己表現を発揮することができるよう、また日々の生活の中で音楽に接する時間をもって幸せに過ごせるようお願い、Joy of Musicはより深みのある教科書へと生まれ変わりました。



紙面構成

「MOUSA」と「高校生の音楽」それぞれの特徴を引き継ぎ、全体を大きく「表現」と「鑑賞」に分け、音楽Ⅲで想定されるさまざまな授業形態に対応できるよう使用の便宜を図っています。

教科書紙面の一例

《50の小ソルフェージュ集》第1番

女王のエチュード

楽譜とExerciseを見やすく分け、なおかつ見開き紙面に収めることで効率のよい学習をサポート

(P.6-7)

バロックの音楽

古典派の音楽

鑑賞する際の着眼点や調べ学習を、教材ごとに具体的に明示

(P.98-99)

「表現」教材で、「発声」を学習するページであることを掲示

楽譜とExerciseを見やすく分け、なおかつ見開き紙面に収めることで効率のよい学習をサポート

「鑑賞」教材で、「西洋音楽」を学習するページであることを掲示

鑑賞する際の着眼点や調べ学習を、教材ごとに具体的に明示

関連する表現教材へのリンク

歌唱

発声／ソルフェージュ／日本の歌曲／外国の歌曲／子どもの歌(弾き歌い)／日本のポップス／ミュージカル／オペラ／オペレッタ／外国のポップス／合唱／外国の民謡

●音楽学科に進学する生徒に対応した授業ができるように、日本の歌曲、イタリア歌曲、ドイツ歌曲を豊富に取りそろえました。

日本の歌曲を6曲、イタリア歌曲を2曲、ドイツ歌曲を2曲収録。《三月のうた》を除く9曲で伴奏譜を教科書に掲載し、使用の便宜を図っています。

丁寧な扱いで縦書き歌詞や原語歌詞の意味を掲載

●幼稚園教諭や保育士を目指す生徒のために子どもの歌(弾き歌い)を充実させ、伴奏の作り方を掲載しました。

にじ

近年人気の高いシンガー・ソングライター、絵本作家の新沢としひこ氏と中川ひろたか氏のコンビによる《にじ》を新規掲載。

●混声四部、同声三部、男声四部といったさまざまな形態の合唱曲を取りそろえました。

Annie Laurie (アニー・ロリー)

限られた時数の中で取り組める名曲を混声四部のア・カペラで新規掲載。英語歌詞と日本語歌詞のどちらでも歌うことができます。

●オペラ、オペレッタ、ミュージカルに関する資料を起点に舞台芸術の歌を教材に取り上げ、より学習が深まる紙面構成にしました。

All I Ask of You

The Point of No Return

Vissi d'arte, vissi d'amore (ヴィッシーダールテ、ヴィッシーダモレ)

メリー・ウィドウ・ワルツ

●中国とロシアの民謡を加え、多様な音楽美を感じ取ることができるようにしました。

草原情歌

041 草原情歌

●世代を超えて親しまれている日本と外国のポップスを取りそろえました。

春よ、来い

WINDING ROAD

I Need To Be In Love (アイニードトゥビーインラブ)

We Are The Champions (ウィーアーザチャンピオンズ)

You Raise Me Up

新規掲載の《時代》《春よ、来い》は、斉唱だけでなく部分二部合唱にもできるよう、授業で扱いやすいアレンジになっています。

鑑賞

ミュージカル／日本の伝統音楽／世界の諸民族の音楽／西洋音楽

●ミュージカルの金字塔的作品《オペラ座の怪人》を鑑賞教材として掲載しました。
歌唱教材や口絵・コラムともリンクしていて、多角的に学習できるようになっています。



人気の高いソロやデュエットを7曲取り上げ、誰がどのような場面や心情で歌っているか解説

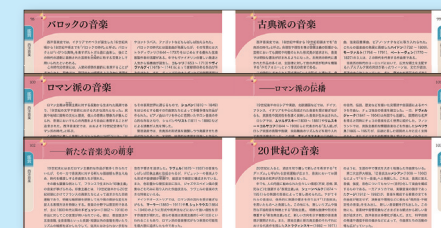
●日本の伝統音楽では能・文楽・歌舞伎に共通する演目を取り上げ、それぞれの芸能の特徴を比較できるようにしました。
世界の諸民族の音楽では作物の収穫に関連した祭りや芸能における音楽を取り上げ、それらの特徴を感じ取るための実践コーナーも設けました。



リンク先の口絵では、稲作に関わる日本各地の祭りや芸能を紹介

●「音楽Ⅲ」の西洋音楽は、音楽史の記述と一体化させた紙面構成を基本にしなが、特集ページも新たに掲載しました。
また、音楽の聴き方をサポートする導入ページとして、リート《魔王》でプレゼンテーションを提案しています。

《魔王》は、高校で改めて鑑賞し、さらにその魅力に迫りたい作品です。「子の問いかけ→父の応答→魔王」という流れを浮き彫りにし、詩の内容を分かりやすく図解しています。



重要キーワードや作曲家名を記しながら、それぞれの時代の流れを簡潔かつ丁寧に解説しています。

特集1

ロマン派以降の交響曲の傑作を紹介



特集2

ショパンの生涯と作品について分かりやすく解説



器楽

ソルフェージュ／弾き歌い(子どもの歌)／ピアノ連弾／キーボード・アンサンブル／
リコーダー／ギター／箏／篠笛／太鼓／三線

●各学校の実態に応じてさまざまな選択ができるように、多岐にわたる楽器を取り上げました。
また、生徒たちが楽しく幅広く学習することができるよう教材を精選し、ポピュラー音楽、クラシック音楽、映画音楽、わらべうたなどバラエティー豊かな曲を取りそろえています。

ピアノ連弾



キーボード・アンサンブル



ギターかキーボードの伴奏で、
リコーダー四重奏または合唱



ギター三重奏



リコーダーの教材は、ソロとアンサンブルを掲載



充実した和楽器の教材



和楽器の構え方や奏法を
丁寧に解説

創作

体を使った音でストーリーを表現しよう(創作1)／ファンファーレをつくろう(創作2)

●生徒一人一人の創造性を育成することができるように、五線譜や楽器を用いずに取り組める創作と、
五線譜と楽器(キーボードなど)を活用する創作の2種類を提示しました。

協働しながら行うグループ活動



どちらの創作も丁寧に手順を追って示しています。



豊富な工夫例

学校生活のワン・シーンを
ファンファーレで演出



年間指導計画例（「主な教材」の中から、各学校や生徒の実態に合った楽曲を選択する）

学 習 指 導 要 領 （ 抜 粋 ）	芸 術 科 の 目 標	芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。										科 目 の 目 標	音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。																																																	
	内 容 A 表 現 表現に関して、次の事項を指導する。 (1) 歌唱 ア 楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 イ 様々な表現形態による歌唱の特徴を理解し、表現上の効果を生かして歌うこと。 (2) 器楽 ア 楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に演奏すること。 イ 様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 (3) 創作 ア 様々な音素材の表現効果を生かした構成を工夫して、表現意図をもって個性豊かに音楽をつくること。	イ 様々な様式や演奏形態の特徴を理解し、表現意図をもって個性豊かに音楽をつくること。 B 鑑 賞 鑑賞に関して、次の事項を指導する。 ア 音楽の構造上の特徴と美しさとのかわりを理解して鑑賞すること。 イ 現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。 ウ 音楽と他の芸術や文化とのかわりを理解して鑑賞すること。 エ 生活及び社会における音楽や音楽にかかわる人々の役割を理解して鑑賞すること。										内容の取扱い (1) 生徒の特性、地域や学校の実態を考慮し、内容のAの(1)、(2)、(3)又はBのうち一つ以上を選択して扱うことができる。 (2) 内容のA及びBの教材については、地域や学校の実態等を考慮し、我が国や郷土の伝統音楽を含めて扱うようにする。 (3) 内容の取扱いに当たっては、「音楽I」の3の(3)、(5)、(6)及び(8)と同様に取り扱うものとする。										音楽Iの内容の取扱い (3) 内容のAの指導に当たっては、生徒の特性等を考慮し、視唱と視奏及び読譜と記譜の指導を含めるものとする。 (5) 内容のAの(3)の指導に当たっては、即興的に音を出しながら音のつながり方を試すなど、音を音楽へと構成することを重視するとともに、作品を記録する方法を工夫させるものとする。 (6) 内容のBの指導に当たっては、楽曲や演奏について根拠をもって批評する活動などを取り入れるようにする。 (8) 音や音楽と生活や社会とのかわりを考えさせ、音環境への関心を高めるよう配慮するものとする。また、音楽に関する知的財産権などについて配慮し、著作物等を尊重する態度の形成を図るようにする。																																								
	月	領域(分野)／ 配当時間	題材名	題材のねらい										学習指導要領 内容の指導事項										主な教材										題材の指導内容と学習活動																												
														A 表現 歌唱 器楽 創作 ア イ ア イ ア イ B 鑑賞 ア イ ウ エ										音楽を形づくっている要素										内容の取扱い (※は音楽I)										主な指導内容										主な学習活動								
4 5 6 7	表現(歌唱)／ 6時間	表現のための技能を高めよう ～発声練習やソルフェージュを通して	発声練習やソルフェージュを通して歌唱の基礎的能力を高めるとともに、旋律を聴き取る能力、読譜の能力などを養い、楽曲を豊かに表現する力を培う。										●	●									音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱	(1) (3)*	《50の小ソルフェージュ集》第1番／ 女王のエチュード／発声練習／ ソルフェージュ	・姿勢や身体の使い方、呼吸法、発声法など ・旋律の聴き取り、読譜、視唱など	・姿勢や身体の使い方、呼吸法、発声法などに気を付けて、それらをレガートやスタッカートなどの音楽表現に結び付けながら歌う ・旋律の聴き取り、読譜、視唱などの練習を通して、楽曲を豊かに表現するための技能を身に付ける																																			
	表現(歌唱)、 鑑賞／6時間	表現意図をもって歌おう ～歌曲を通して	楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌う。また、時代の異なる2つの歌曲の表現の特徴を理解し、それぞれのよさや美しさなどを味わって鑑賞する。										●	●				●					音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、構成	(1) (3)* (6)*	かやの木山の／初恋／たあんき ぼーんき ／霧と話した／三月のうた／ロマンチスト の豚／Sento nel core／Vaghissima sembianza／An Silvia／Sonntag(以 上、歌唱) リート《魔王》／連作歌曲《月に憑かれたビ エロ》(以上、鑑賞)	・曲想と歌詞の内容とのかかわり ・独唱にふさわしい表現方法 ・歌と伴奏それぞれの役割 ・音楽の構造上の特徴とよさや美しさなどのかかわり	・曲想と歌詞の内容がどのようにかかわっているかを理解して歌う ・独唱にふさわしい発声を生かし、表現意図をもって創造的に歌う ・歌と伴奏それぞれの役割をよく理解して表現に生かす ・音楽の構造上の特徴とよさや美しさなどのかかわりについて、意見交換をする																																			
	表現(歌唱)／ 4時間	表現意図をもって歌おう ～ポップスを通して	楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌う。										●	●									音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱	(1) (3)*	時代／春よ、来い／Stand Alone／ I Need To Be In Love／ We Are The Champions	・曲想と歌詞の内容とのかかわり ・音色、リズム、旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素とそれらの働き	・曲想と歌詞の内容がどのようにかかわっているかを理解して歌う ・音色、リズム、旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し、表現を工夫して歌う																																			
	表現(歌唱)、 鑑賞／6時間	表現上の効果を生かして歌おう ～アンサンブルを通して	様々な表現形態による楽曲の特徴を理解し、表現上の効果を生かして歌う。また、西洋の2つの合唱曲の表現の特徴を理解し、それぞれのよさや美しさなどを味わって鑑賞する。										●	●				●	●			音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)* (6)*	WINDING ROAD／ほたるこい／ 宇宙戦艦ヤマト／You Raise Me Up／ Annie Laurie／Land Of Hope And Glory(以上、歌唱) モテット《アヴェ・マリア》／オラトリオ《メサ イア》から《ハレルヤ》(以上、鑑賞)	・各パートの役割や音の重なり方、全体の調和 ・音楽の構造上の特徴とよさや美しさなどのかかわり	・各パートの役割や全体の響きについて一人一人が主体的に考え、音色、フレーズ、強弱などを工夫してアンサンブルをする ・音楽の構造上の特徴とよさや美しさなどのかかわりについて、意見交換をする																																				
	表現(歌唱)、 鑑賞／4時間	ミュージカルに親しもう	音楽と他の芸術や文化とのかかわりを理解して鑑賞するとともに、その中で歌われる楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌う。										●	●				●	●	●		音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱	(1) (3)* (8)*	All I Ask of You／The Point of No Return(以上、歌唱) ミュージカル《オペラ座の怪人》(鑑賞)	・総合的な芸術表現における音楽的な要素とそれ以外の要素とのかわり ・場面の状況や登場人物の心情と、音楽表現などのかかわり	・音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合って、総合的な芸術表現が形づくられているかを理解する ・場面の状況や登場人物の心情を理解し、表現意図をもって創造的に歌う																																				
9 10 11 12	表現(器楽)／ 4時間	表現上の効果を生かして演奏しよう ～アンサンブルを通して	様々な表現形態による楽曲の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏する。												●	●							音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)* (8)*	ピンク・パンサーのテーマ／ミッション：イ ンボッシブルのテーマ／G線上のアリア ／間奏曲／Now, O Now, I Needs Must Part／《3つのジムノペディ》第1番	・各パートの役割や音の重なり方、全体の調和 ・楽曲にふさわしい表現方法	・各パートの役割や全体の響きについて一人一人が主体的に考え、音色、フレーズ、強弱などを工夫してアンサンブルをする ・楽器の音色や奏法の特徴と表現上の効果を生かして演奏する																																			
	表現(歌唱、 器楽)／4時間	表現意図をもって演奏しよう ～和楽器を通して	楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に演奏する。										●	●	●	●							音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)* (8)*	島人ぬ宝(歌唱、器楽) 日本のわらべうたつづり／長東祭太鼓(以 上、器楽)	・和楽器の音色や奏法の特徴 ・曲種に応じた発声を生かした表現方法	・和楽器の音色や奏法の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解して演奏する ・曲種に応じた発声を生かし、表現意図をもって創造的に弾き歌いをする																																			
	表現(歌唱、 器楽)／4時間	弾き歌いに挑戦 ～子どもの歌を通して	子どもの歌の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に弾き歌いをする。										●	●	●	●							音色、リズム、速度、 旋律、強弱、構成	(1) (3)* (8)*	鳩／小ぎつね／大きなりの木の下で／ どんぐりころころ／とんぼのめがね／にじ	・弾き歌いをしながら人に聴かせたり、いっしょに歌ったりする場合の表現の工夫 ・歌と伴奏それぞれの役割	・弾き歌いをしながら人に聴かせたり、いっしょに歌ったりする場合の表現を工夫する ・歌と伴奏それぞれの役割をよく理解して表現に生かす																																			
	鑑賞／6時間	鑑賞力を伸ばそう ～外国の様々な音楽を通して	音楽の構造上の特徴と美しさとのかわりや、その音楽を生み出した文化的・歴史的背景を理解して鑑賞するとともに、批評活動を通して主体的に鑑賞活動を行う。																●	●	●	●	音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (6)* (8)*	西洋音楽(教科書掲載曲)／ 世界の諸民族の音楽(教科書掲載曲)	・音楽の構造上の特徴とよさや美しさなどのかかわり ・楽曲の文化的・歴史的背景、作曲者による表現の特徴、それぞれの音楽を育んできた人々や地域の特徴 ・生活や社会における音楽の役割	・音楽の構造上の特徴とよさや美しさなどのかかわりを理解する ・楽曲の文化的・歴史的背景、作曲者による表現の特徴、それぞれの音楽を育んできた人々や地域の特徴を理解する ・音楽と生活や社会とのかかわりについて理解する ・鑑賞した楽曲について、自分なりの言葉や文章で批評活動をする																																			
	鑑賞／4時間	日本の伝統音楽を味わおう	音楽と他の芸術や文化とのかかわりを理解して鑑賞する。																●	●	●	●	音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、構成	(1) (2) (6)* (8)*	《俊寛》～能、文楽、歌舞伎	・我が国の伝統音楽における曲種の違いによる表現の特徴 ・音楽と他の芸術や文化とのかかわり ・生活や社会における音楽の役割	・同じ題材で異なる曲種の伝統音楽を比較鑑賞し、それぞれの特徴を理解する ・それぞれの音楽が育まれてきた時代や地域における様々な文化とのかかわり、音楽と生活や社会とのかかわりについて理解する ・鑑賞した楽曲について、自分なりの言葉や文章で批評活動をする																																			
	表現(創作)／ 6時間	表現意図をもって音楽をつくらう	様々な音素材の表現効果を生かした構成を工夫するとともに、演奏形態の特徴を理解して表現意図をもって個性豊かに音楽をつくる。																●	●			音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1) (3)* (5)*	体を使った音でストーリーを表現しよう／ ファンファーレをつくらう	・自分たちのイメージに基づきながら、様々な音素材の特徴を音楽表現に結び付ける工夫 ・演奏形態の特徴を生かした表現方法	・様々な音素材や演奏形態の特徴、音楽を形づくっている要素などを理解して、表現意図をもって個性豊かに音楽をつくる																																			
1 2 3	表現(歌唱)、 鑑賞／4時間	オペラ、オペレッタに親しもう	オペラ、オペレッタの特徴を理解するとともに、その中で歌われる楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌う。										●	●				●	●			音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱	(1) (3)*	Vissi d'arte, vissi d'amore／メリー・ ウィドウ・ワルツ(以上、歌唱) 任意のオペラ、オペレッタ(以上、鑑賞)	・場面の状況や登場人物の心情と、音楽表現などのかかわり ・総合的な芸術表現における音楽的な要素とそれ以外の要素とのかわり	・場面の状況や登場人物の心情を理解し、表現意図をもって創造的に歌う ・音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合って、総合的な芸術表現が形づくられているかを理解する																																				
	表現(歌唱、 器楽、創作)／ 12時間	3年間のまとめのコンサートを開こう ～よりよい表現を目指して	様々な表現形態による歌唱や器楽、自ら創作した作品の中から、個人またはグループで楽曲を選択し、表現意図をもって創造的に演奏発表する。										●	●	●	●	●	●					音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 強弱、形式、構成	(1),(2) (3)* (5)* (8)*	音楽I・II・IIIの教科書掲載曲 個人またはグループで創作した作品	・楽曲の表現内容の総合的な理解 ・楽曲にふさわしい表現方法	・楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現上の効果を生かしながら表現意図をもって創造的に演奏する ・他の人やグループの演奏を鑑賞し、今後の音楽表現に生かす																																			